

イエス様の受洗

ルカの福音書3章21-22節
HKJCF

I 概観 21-22

- | | |
|----------------|-----|
| 1、ヨハネのバプテスマの意味 | 21a |
| 2、イエス様の受洗 | 21b |
| 3、神様の声 | 22 |

II ヨハネのバプテスマの意味21a

1、ヨハネのバプテスマの意味:悔い改めと信仰
悔い改めの今日的意味:①神に立ち帰り②キリストの十字架の赦しを受け入れ③キリストに人生を明け渡すこと(道徳<信仰) ヨハネ15:5
←→①自分を責める②2度と同じ間違いをしないと誓う③自分で自分を変えようと頑張る
⇒ただ、単純にイエス・キリストにつながることを神の恵み→罪(契約違反)→十字架の赦し→再契約(神の子、神の国)の祝福 讃美歌529

III イエス様の受洗の目的21b

- 1、弱い罪人と同じ場に立つ主←愛のゆえに
 - 2、悔改められない者のため←私の代わりに
 - 3、宣教の準備のために←神様への従順
- ⇒神は高ぶるものを退け、へりくだるものに恵みを賜う
- 注)人間イエスに聖霊(神の子の霊)が宿り、神の子となつたのでない:イエス様は初めから、全き人、全き神の子

IV 神様の声 22

- 1、イエス様がキリストであることの確認:ID
- 2、イエス様が宣教を開始されることの励まし
→神様が祈り(21b)に答え、宣教開始の宣言
- 3、神様は悔い改める者、へりくだる者を受け入れ、抱きしめ、祝福で満たして下さる
←ルカ15:20「走り寄って、彼を抱き、口づけした」
←父なる神様はあなたを喜んでいてくださる:ID
←イエス様は即位式でなく、罪人のための洗礼を選ばれた、ここにも神の喜びと聖霊の満しがあった
←飼葉おけから、十字架への主のへりくだり

V 適用

- 1、新約的な悔い改めを自分自身に適用しよう
⇒古い自我によるがんばり、罪悪感からの解放へと進もう
- 2、へりくだりと祈りにより、聖霊の満たしを求め続けよう
- 3、私たちの最高の祝福はイエス様の十字架を通し、父なる神様から「あなたは、わたしの愛する子、わたしはあなたを喜ぶ」とのみ声をきくことである:
このことを自分のIDとして受取ろう
⇒プライド、被害者意識、トラウマからの解放